

令和2年度

ボランティアコーディネーション研修

— 巻き込みたい人たちへのアプローチと協働の促進 —

— 開催要項 —

1 趣 旨

新型コロナウイルス感染症の拡大は、地域活動に大きな影響を与えています。地域で活動する人たち・その活動を支援する専門職には、新たな知識・視点・創意工夫が求められる状況となっており、ボランティア活動においても、with コロナでの活動やボランティアそのもののあり方や意義について考える契機ともなっています。一方で、後継者・担い手不足、新規活動者開拓の難しさといった近年挙げられ続ける課題にも、これまで以上に取り組んでいかなければなりません。

本研修では、ボランティアに関わる人々の資質向上を目指し、今後巻き込んでいきたい人たちへのアプローチと協働の促進をテーマに、新たな連携・協働の創造について講義・演習を通して学びます。なお、今後必要なICT活用スキル向上のため、オンライン形式(zoom利用)で開催します。

2 主 催 社会福祉法人島根県社会福祉協議会／島根県ボランティア活動振興センター

3 日 時 令和3年 2月18日(木) 10:00～16:00(昼休み:1時間)

4 開催方法 オンライン形式(zoom利用)

5 参加対象 ボランティアセンター担当者・市町村社会福祉協議会・行政・NPO法人・公民館・福祉施設職員、コミュニティソーシャルワーカー、生活支援コーディネーター、その他ボランティアコーディネーションに携わる人・興味のある人

6 内 容

少子高齢化に伴う地域資源の減少により、益々複雑化する地域課題の解決にはこれまで以上に様々な関係者の巻き込みや協働関係の構築が求められます。本研修では、協働促進に向けた理論や事例の紹介を行うとともに、目指す地域のビジョンやステークホルダー(利害関係者)の整理などのワークや、協働の前提となる「地域における様々な主体間の相互理解」の重要性を体験する実践的なロールプレイを行います。島根県内で活動する様々な分野のコーディネーターがつながる機会としてもご活用ください。

7 講 師 モジヨコンサルティング合同会社 代表 長浜 洋二 氏



オールしまね社協ブランディング検討会 アドバイザー
座間市社会福祉協議会 アドバイザー
鳥取県×日本財団地方創生プロジェクト アドバイザー
町田市地域活動サポートオフィス 事業統括ディレクター
法政大学／神奈川大学講／CRR Global 認定システムコーチ

8 参加費 無 料

9 定 員 25人 ※先着順に受け付け、定員に達し次第締切ります。

10 申込方法 下記申込フォームよりお申込みください。 締切：令和3年 2月5日(金)

<申込フォームURL> <https://forms.gle/vHctVu14z2kWgqnB6>

※お申込みいただいた方には、2月10日(水)を目途にメールでURL等を送付します。右側のQRコードからも申し込み可能です。



12 参加にあたっての留意事項等

- *参加者1人につき1台のパソコン(カメラ・マイク付)を準備し、周囲が静かな環境でご参加ください。
- *事前にzoom接続テストを行います。その際、簡単にzoomの操作方法等についても確認します。
- *やむを得ず研修開催を延期・中止する場合は、本会ホームページにてお知らせします。

11 問い合わせ先 島根県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉係(担当:中川)

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根内

TEL:0852-32-5997/FAX:0852-32-5982/E-mail: voc@fukushi-shimane.or.jp